

令和5年度第3回釧路市障害者施策推進協議会 結果報告

日時:令和6年2月19日(月) 18:00~19:00

場所:市役所防災庁舎 5階 会議室A

出席者:名簿のとおり

次第

委嘱状交付

1 開 会

2 市長挨拶

3 委員紹介

4 会長選出

5 会長挨拶

6 議 題

(1) 報告事項

- ①釧路市における障がい者虐待の状況について
- ②釧路市障がい者芸術作品展について
- ③第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画(案)について
- ④令和6年度の主要事業について(案)

事務局より説明

【主な質疑等】

(意見なし)

(2) 協議事項

- ①バリアフリーマップの作成について

事務局より説明

【主な質疑等】

委員:視覚障がい者は音声を使ってスマートフォンなどを使用しているため、音声読み上げなど、そういった対策を考えてほしい。

「〇〇があります」ではなく、「〇〇のそばに〇〇があります」というような説明があるとありがたい。

事務局:音声での読み上げ機能を付加できるか検討していきたい。

より詳細な情報がわかるような質問事項を加えて、施設所有者の方々に記載していただけるような方法を考えていきたい。

委員：自分の現在地と施設との距離が見えると、当事者の方も距離感のイメージがしやすいのではないかと。

事務局：マップを開いたときに現在地の近くの地図が広がることを想定しているため、距離感には配慮できていると思う。
QRコード等を設けてスマートフォンで簡単に検索できると利便性が高いと思われるため、皆さんに多く使ってもらうという方向で考えていきたい。

委員：施設を調べることはもちろんだと思うが、使いたい資源からアクセスできるようなものがあればいいと思う。

事務局：Googleマップの機能として現状難しいと思われるので、また別な取り組み方として、データの活用方法を担当と考えていきたい。

委員：施設の中に手話ができる・手話ができる場があるという意味の「手話のマーク」があるので、それも表示していただけないか。

事務局：新たにピクトグラムとして掲載できるか検討していきたい。

委員：以前このようなマップを作成したことがある。その際、実際に施設を見に行かなければ分からないことがあった。疑問点があるときは実際に一度見に行った方が良いと思う。
また、Googleマップを使うのはよいと思うが、紙で残すことはしないのか。

事務局：必要な場所へは訪問をして作成していきたい。
また、紙で残すことは今のところ考えていない。画面の印刷はできるため、自宅で印刷していただきたい。

委員：パソコンやスマートフォンを使えない方のために、紙媒体での発行も視野に入れていただけるとありがたい。
ピクトグラムもまだ分からない方が多いと思うので、紙の媒体でマップを各所に貼って、QRコードを読み取って詳細を得るという方法も一つではないか。
ピクトグラムではわかりづらい部分はやはり写真があるとよいと思うので、色々な方が写真を掲載していくという方法を取るのはいかがか。

事務局：紙は更新が難しく、できればデジタルが望ましいと考えている。
QRコードの作成や利用は可能であると考えているため、対応したい。
Googleマップでも写真を掲載している建物を見たことがあるが、それを活用して

掲載できるかは不明であるが、視野に入れて担当と考えていきたい。

委員：マップでは主要な情報を表示して、ホームページでその施設の情報を出すという方法もあるのではないか。

事務局：マップの情報に各施設のホームページのリンクを貼ることは可能であるため、詳細は施設のホームページへといったような誘導があれば親切であると思うので、その機能を付け加える方向で進めていきたいと思う。

【後日提出された意見】

(意見なし)